

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月3日

上場会社名 株式会社ミロク情報サービス 上場取引所 東
 コード番号 9928 URL http://www.mjs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 滝本 訓夫 TEL 03 (5361) 6369
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	16,740	4.8	1,758	15.1	1,820	16.5	1,243	37.5
26年3月期第3四半期	15,977	4.6	1,527	9.7	1,562	11.3	904	13.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 567百万円 (△46.0%) 26年3月期第3四半期 1,050百万円 (25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	39.73	37.37
26年3月期第3四半期	29.50	27.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	19,279	12,830	66.4	400.02
26年3月期	19,384	12,385	63.6	402.29

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 12,806百万円 26年3月期 12,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,590	2.3	2,520	5.4	2,540	4.8	1,740	25.3	55.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	34,806,286株	26年3月期	34,806,286株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,792,403株	26年3月期	4,137,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	31,313,084株	26年3月期3Q	30,670,049株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、消費税率引き上げ後の物価上昇に伴う実質所得低下の影響などにより個人消費に弱さが見られましたが、企業収益や雇用情勢は引き続き改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業のIT関連投資を含む設備投資の増加が期待されるなど、事業環境は改善傾向にあります。

このような経営環境の下、当社グループは第3次中期経営計画(平成26年度～平成28年度)をスタートしております。本中期経営計画においては、「新しい価値創出へのチャレンジ」をテーマに、経営ビジョンとして「既存事業における競争力の強化を図るとともに、新たな事業機会を捉えて独自の価値を創出することにより、継続的かつ飛躍的な企業価値の向上を目指します」を掲げております。

当第3四半期連結累計期間においては、新規顧客開拓による顧客基盤の拡大に向け、「経理業務を徹底的に効率化するセミナー&フェア」や建設工事業、医療法人向けの業種別セミナーの全国開催、業務システムに関する専門展、総合イベントへの主力製品の出展など、積極的な販売促進活動を展開しました。また、グループ会社が開発した予算編成システムやクラウド型葬儀施行管理システム、さらに協業企業のクラウド型POSシステム等において、当社のERPシステムとのデータ連携を実現して共同販売を推進するなど、幅広い顧客層へのアプローチを展開しております。

開発面においては、主力システムの継続的な機能強化に加え、昨年10月に金融・資産管理サービスを手がける韓国のIT企業と資本業務提携を行うなど、クラウドサービスをはじめとする新たな製品・サービスの開発に取り組んでおります。

一方、新規事業の一つとして、中小企業の事業承継、事業再生を支援することを目的に、昨年9月に100%子会社である「株式会社MJS M&Aパートナーズ」を設立しました。今後、全国の会計事務所とのネットワークを活用して本事業を積極的に推進する方針であり、そのための体制整備を進めております。

お客様に対して最適な経営システム及び高品質なサービスを提供し、顧客基盤の維持・拡大を図るとともに、新規事業による新たな収益基盤の確立を目指し、更なる利益創出、企業価値向上に努めております。

このような事業活動により、当第3四半期連結累計期間における業績は増収増益となりました。売上高は、167億40百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益17億58百万円(前年同期比15.1%増)、経常利益18億20百万円(前年同期比16.5%増)、四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益2億25百万円を計上したことにより12億43百万円(前年同期比37.5%増)となりました。

当連結会計年度の品目別の売上高は以下のとおりであります。

(システム導入契約売上高)

ハードウェア売上高は、前年同期比0.5%増の20億85百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比0.8%増の66億58百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比8.9%増加し19億45百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比2.1%増加し106億89百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア(システム導入支援サービス等)の売上高から構成されております。

(サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS(トータル・バリューサービス)収入は、前年同期比2.0%増加し13億60百万円となりました。ソフト使用料収入は、会計事務所の顧問先企業向けの低価格なソフト使用料収入が伸張し、前年同期比17.6%増の6億24百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、新規顧客開拓によりサービス契約社数が増加したため前年同期比14.5%増の24億30百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は前年同期比4.6%増加し8億41百万円、サプライ・オフィス用品は前年同期比5.1%減少し4億40百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比8.4%増加し56億97百万円となりました。

※「サービス収入」は、主に継続的な役務の対価となる安定的な収入として、ソフト保守やHW・NW保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は100億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億2百万円増加しました。これは主に現金及び預金が4億6百万円、受取手形及び売掛金が7億73百万円増加したこと及び有価証券が3億円、商品が1億49百万円減少したことによるものであります。

固定資産は92億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億7百万円減少しました。これは、無形固定資産が2億35百万円、投資その他の資産が6億6百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、192億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は53億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加しました。これは主に短期借入金が3億72百万円、未払金が1億36百万円、預り金が86百万円、前受収益が74百万円、未払消費税等が2億63百万円増加したこと及び買掛金が1億48百万円、未払法人税等が3億72百万円、一年内償還予定の社債が30百万円、賞与引当金が2億72百万円減少したことによるものであります。

固定負債は10億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億46百万円減少しました。これは主に長期借入金が3億98百万円、繰延税金負債が3億73百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、64億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億50百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は128億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億45増加しました。これは主に四半期純利益12億43百万円、自己株式の減少3億78百万円及び剰余金の配当4億60百万円、その他有価証券評価差額金の減少6億78百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.4%（前連結会計年度末は63.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

主力事業である業務用ソフトウェアの開発・販売等においては、当第3四半期連結累計期間末時点において、概ね業績予想通りに進捗しております。なお、事業パートナーの保有株式の一部を売却したことによる投資有価証券売却益2億25百万円を特別利益に計上したことなどにより、平成26年5月9日に公表しました連結業績予想の当期純利益を下記の通り修正しております。

<平成27年3月期通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の連結業績予想>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,590	2,520	2,540	1,510	49.23
今回修正予想 (B)	22,590	2,520	2,540	1,740	55.57
増減額 (B-A)	0	0	0	230	
増減率 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	15.2%	
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	22,077	2,390	2,422	1,389	45.29

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,311,247	4,717,828
受取手形及び売掛金	2,989,914	3,763,368
有価証券	600,000	300,000
商品	434,410	284,733
仕掛品	108,339	130,390
貯蔵品	46,938	32,921
その他	815,623	781,432
貸倒引当金	△7,459	△9,336
流動資産合計	9,299,014	10,001,338
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,728,341	2,728,197
その他(純額)	1,288,716	1,323,088
有形固定資産合計	4,017,057	4,051,286
無形固定資産		
ソフトウェア	1,359,804	1,156,939
ソフトウェア仮勘定	139,928	107,680
その他	16,859	16,641
無形固定資産合計	1,516,593	1,281,261
投資その他の資産		
投資有価証券	3,765,705	3,104,040
その他	792,164	847,036
貸倒引当金	△6,404	△5,922
投資その他の資産合計	4,551,466	3,945,154
固定資産合計	10,085,117	9,277,703
資産合計	19,384,131	19,279,041
負債の部		
流動負債		
買掛金	753,285	605,213
短期借入金	600,000	972,000
1年内償還予定の社債	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	545,000	531,000
未払法人税等	727,999	355,129
賞与引当金	510,031	237,607
返品調整引当金	64,313	128,847
その他	1,930,020	2,526,949
流動負債合計	5,160,650	5,356,747
固定負債		
長期借入金	820,400	421,900
退職給付に係る負債	21,751	20,942
資産除去債務	17,716	18,022
その他	978,234	630,706
固定負債合計	1,838,102	1,091,571
負債合計	6,998,753	6,448,318

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,013,389	3,013,389
利益剰余金	5,491,174	6,256,537
自己株式	△1,165,792	△786,868
自己株式申込証拠金	—	373
株主資本合計	10,537,151	11,681,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,807,580	1,128,799
繰延ヘッジ損益	△6,899	△4,437
その他の包括利益累計額合計	1,800,681	1,124,362
新株予約権	47,545	24,548
純資産合計	12,385,378	12,830,722
負債純資産合計	19,384,131	19,279,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	15,977,872	16,740,100
売上原価	5,927,095	6,014,592
売上総利益	10,050,776	10,725,507
返品調整引当金戻入額	19,793	64,313
返品調整引当金繰入額	41,976	128,847
差引売上総利益	10,028,593	10,660,973
販売費及び一般管理費	8,500,663	8,902,699
営業利益	1,527,930	1,758,274
営業外収益		
受取利息	3,322	3,668
受取配当金	14,447	17,902
保険配当金	25,310	17,660
持分法による投資利益	8,362	2,215
その他	17,226	39,328
営業外収益合計	68,670	80,775
営業外費用		
支払利息	32,286	15,926
その他	2,108	2,976
営業外費用合計	34,394	18,903
経常利益	1,562,205	1,820,146
特別利益		
投資有価証券売却益	934	225,988
その他	1,390	294
特別利益合計	2,324	226,283
特別損失		
固定資産除却損	3,085	1,061
減損損失	218	72
会員権売却損	1,413	—
特別損失合計	4,717	1,133
税金等調整前四半期純利益	1,559,812	2,045,296
法人税等	655,079	801,363
少数株主損益調整前四半期純利益	904,732	1,243,932
四半期純利益	904,732	1,243,932

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	904,732	1,243,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	141,833	△678,780
繰延ヘッジ損益	4,409	2,461
その他の包括利益合計	146,242	△676,319
四半期包括利益	1,050,974	567,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,050,974	567,613
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、ストック・オプションの行使に伴い、自己株式を処分しております。
この結果、自己株式が378,994千円減少しております。